

会 議 録 (概要)

会議の名称	令和3年度第1回佐渡市公の施設指定管理者評価委員会
開催日時	令和3年7月15日(木) 13:15~16:00
場所	佐渡市役所 3階 大会議室
議題(会議内容)	<p>1 開会</p> <p>2 評価及び採点方式など全体説明</p> <p>3 議題(評価)</p> <p>(1) 精神障がい者福祉センター</p> <p>(2) 心身障がい者福祉センター</p> <p>(3) トキ交流会館</p> <p>4 結果報告</p> <p>5 閉会</p>
会議の公開・非公開	公開
出席者	<p>《佐渡市公の施設指定管理者評価委員》(4名)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員長 嶋田浩彰 ・副委員長 及川智子 ・委員 川島敏秀、本間武雄 <p>《指定管理施設運営者》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精神障がい者福祉センター 社会福祉法人 とき福祉会 ・心身障がい者福祉センター 社会福祉法人 しあわせ福祉会 ・トキ交流会館 合同会社トキの会 <p>《事務局》</p> <p>防災管財課 課長 伊藤修、管財係係長 菊地寛士 同係主任 長尾啓介</p> <p>社会福祉課 課長補佐 兵庫研司、障がい福祉係長 海老係長</p> <p>農業政策課 トキ・里山振興係長 池田一男、同係主任 土屋智起</p>
傍聴人の数	0人

会議の概要（発言の要旨）	
発言者	議題・発言・結果等
	<p>老人クラブ連合会から推薦を受けて本委員会の委員となっていた本間救氏が一身上の都合により退任したため、同じく老人クラブ連合会から推薦を受けた本間武雄委員に就任いただいた。</p> <p>事務局から評価採点方法等の説明の後、精神障がい者福祉センターの説明、委員からの質疑、採点、回収、その後、心身障がい者福祉センターの説明、委員からの質疑、採点、回収、その後、トキ交流会館の説明、委員からの質疑、採点、回収を行った。</p> <p>嶋田委員長進行</p> <p><精神障がい者福祉センター></p>
所管課	<p>相川ワイドブルー近くの施設です。精神障がい者が通所で作業を行う施設で、パンを作ったり作業をしています。相川岩百合という名前で定員15名の施設となっています。運営は、社会福祉法人とき福祉会となっています。</p>
川島委員	<p>定員15名、だいたい19名くらいまで実数として利用者がいます。ということで資料に出てくるが、定員15名はどのように決めているのか。建物の広さということなのか、障がい者を支援する要員の人数の制限ということなのか。定員の根拠は何ですか。</p>
とき福祉会	<p>定員15名についてですが、相川岩百合のできた当初は10名でした。施設の広さで最低限度が決められていますが、面積には余裕があり、相川地区家族会などからの要望もあり増やさせてもらった。利用希望者の数や面積を勘案して15名とさせていただいています。</p>
川島委員	<p>入りたいとって待機している人はいますか。</p>
とき福祉会	<p>現在は待機者はいません。確認できているところでは入りたいけれど入れないということはありません。</p>
川島委員	<p>佐渡市は第3次障がい者計画を実施していますが、その計画では平成29年度で精神障がい者が540名、皆さんがやっているような就労継続支援B型が10施設あり、仮に各施設定員15名とすると全体で150名となりますが、540名の精神障がい者の中で就労支援ができるのが150名は少ないのかなと感じるので聞いてみ</p>

とき福祉会	<p>ました。</p> <p>佐渡市が捉えている数字と私たちの捉える施設は違うかもしれませんが、新穂では20名の定員となっています。それぞれの施設で定員は違います。精神障がい者の捉え方についても、施設に実際に入って作業がしたいという方や自宅に居たいという方もいらっしゃるので、作業施設に来てもらうのに苦勞をしています。</p> <p>引きこもりの方などへの相談支援や地元の保健師の協力を得て、通所してもらっている人もいます。障がい者全員が作業所に通いたいということではありません。</p>
川島委員	<p>割合としてはもう少し希望があるのではないのでしょうか。漏れているのではないかと感じました。逆に言うと皆さんの施設で作業をしたいという人を集めるのに苦勞しているということでしょうか。</p>
とき福祉会	<p>なかなか私たちが希望している人員までは達していません。希望していても施設には合わない人もいます。精神障がい者のなかでもいろんな方がいるので、空いていれば通所作業できるということでもありません。</p>
及川委員	<p>パンフレットを見たのですが、毎週決まった曜日に決まった授産品を作っているのですか。</p>
とき福祉会	<p>授産品は日持ちのしないものもあるので、曜日によって作るものもあります。相川岩百合ではパンは火曜日水曜日金曜日、コンブやあごだしなどは注文希望に応じて作っています。</p>
及川委員	<p>自主事業の取組は、どのような内容ですか。</p>
とき福祉会	<p>自主事業は佐渡市からデイケアとして委託を受けて、通常の作業とは別に利用者の自立に向けて月1回程度の事業を行っています。例えば調理実習や施設見学などを行っています。年間で12回ということです。</p>
及川委員	<p>自主事業等収入は自主事業の収入ですか。</p>
とき福祉会	<p>自主事業では収入はありません。訓練を含めた体験ということです。</p>
及川委員	<p>自主事業等収入というのは。</p>

とき福祉会	デイケアを受けた佐渡市からの委託料となります。
及川委員	職員勤務状況ですが、休日があると思いますが、法定休日に勤務することはありますか。
とき福祉会	ここ2年間はイベントがありませんが、その前までは、イベントが土日に集中するので、当日の朝来てパンを作りますし、販売係も必要ですので土日の出勤もありました。
及川委員	例えば法定休日に出勤した場合に振り替え休日取得ができない場合は割増賃金の支払いをしていますか。
とき福祉会	大丈夫です。
川島委員	資料3のところですが、総事業費が2,387万円、収入が2,161万円、この差額は赤字ということですか。
とき福祉会	単年度赤字となります。
川島委員	赤字が大きな数字となっていますが、経営としては結構大変で心配するところです。
とき福祉会	仰るとおりで利用者が増えないと国からの給付金が増えない。
川島委員	損益分岐点を切っているのではないのでしょうか。規模を拡大しないと赤字が続くのではないのでしょうか。先ほどから定員や待機者の話をしていたのは、この損益分岐点を切っていないかということからです。
とき福祉会	利用者が増えてもらわないと国からの給付金が来ません。うちの場合は関係機関にお願いして利用者を増やしたいということで、ここ2、3年赤字が続いているので利用者を増やそうとやっています。今回の決算にはならないですが、今年度グループホームができたので、そこに入居している方々から相川岩百合に通所してもらうことを行っている。それとあいまって4月から来てくれている人も増えたので今年度はだいぶ成績がよくなっていると思います。
川島委員	作っているものは資料があるが、佐渡市のふるさと納税の返礼品に使ってもらえそうなものがあるのではないかと。こういう事業を頑張ってたくさん作って、経営改善で

とき福祉会	<p>きないか。</p> <p>授産品については、利用者は賃金でなく工賃といますが、賃金は最低賃金に引っかかるので、授産品事業というのはその商品の売り上げから必要な原価を除いて、障がい者の方に工賃として還元していきますので、授産品の売り上げ高自体は施設の経営収支には直結してきません。施設の運営収入は国からの給付金ということになりますので、利用者数が増えないといけません。</p>
嶋田委員	<p>令和2年4月からの指定期間ということですが、過去から更新しているということだと思いますが、指定管理となつてからの間、指定管理に移ることで効率的、効果的となったと自己評価できる部分はありますか。</p>
とき福祉会	<p>平成19年に建設されたが、佐渡市がバックアップしてくれています。指定管理でなく自分たちの施設であれば自分たちで守らなければならない。そのあたりはありがたいと考えています。</p> <p>また、担当の社会福祉課に障がい関係の相談にも行きやすい。</p> <p>10数年指定管理を受けています。なんとかやってこれたが、今後、指定管理を終了し、法人で施設の譲渡を受けるという話を聞いています。</p> <p>今後は単独でやっていかなければならないという不安もあります。特に色々と面倒を見てもらっていたので今後は自らやっていかなければなりません。佐渡市からの協力をもらわないとやっていけないので、指定管理から外れてもお願いしたい。</p>
川島委員	<p>評価と関係ないかもしれませんが、職員の研修について、だいぶ前になるが、特別養護老人ホームの職員研修講師をやったことがあります。特別養護老人ホームの看護師の方から言われたのですが、「職員研修は困難で、真野の里でどんなことをやっている。八幡ではどんなことをやっているという情報もない。人事交流もできない。今やっていることが最善でそれで良いという気になってしまう。他の施設と話をしているがみなそれぞれ自己流で交流できなくて困っている。」といわれた。それが印象に残っていて皆さんのところのように単独のところは研修が難しいのではないかと。福祉会間の連携が強くなって相互の研修などができないでしょうか。</p>
とき福祉会	<p>おっしゃるとおりで研修については、研修機関として県の機関があります。島内では自立支援協議会に集って施設長が集る会議などがあり、結構横の連絡は取れているのかなと感じはしています。</p>

本間委員	施設の場所は民宿の脇のところですか。
とき福祉会	ワイドブルー相川のとなり
本間委員	施設は最近羽茂にできた施設と同様の施設ですか。
所管課	羽茂に最近できた施設については、介護保険のグループホームかと思います。羽茂の施設は高齢者福祉施設で、この施設は障がい者福祉施設です。
川島委員	精神障がい者と心身障がい者の違いはなにか。
所管課	精神障害は病気による後天的なものがほとんどで、発達障害の場合は幼い頃からでている場合もあります。総合失調症や鬱などの精神疾患による障害となります。 この後の評価していただく施設に通う心身障がい者は知的障がい者で、これは先天的なものとなります。そこが違いとなります。
	<審査集計結果 平均点 70 点 ランク A>
	<心身障がい者福祉センター>
所管課	施設は先ほどの精神障がい者福祉センターの隣にあります。海側の建物で心身障がい者福祉センター、指定管理者は社会福祉法人しあわせ福祉会です。
しあわせ福祉会	愛らんど相川という名前で就労支援B型の施設を運営しています。コロッケなどを心身障がい者の方から作っていただいて工賃としてお支払いすることで利用者の自立を支援する施設となっています。令和2年度になって工賃を増額することができました。職員一同頑張っているところです。
川島委員	しあわせ福祉会さんに確認したいのですが、この愛らんど相川のほか、畑野、新穂でも同様の施設を経営しており、県の施設の新星学園の指定管理者にもなっているということでしょうか。
しあわせ福祉会	そうです。
及川委員	令和2年度の利用者数や稼働率が増えているようですが、収支のほうを見ても総事

	<p>業費から収入がかなり多いが黒字ということでしょうか。</p>
しあわせ福祉会	<p>黒字となっています。元年度と2年度の比較では、対象日が4日多いということがありますし、通所日数自体が増えた利用者もいます。</p>
及川委員	<p>コロナウイルスの影響はどうか。</p>
しあわせ福祉会	<p>影響はありましたが頑張って通っていただいています。</p>
川島委員	<p>複数の作業所を持っているメリット、デメリットがありますか。</p>
しあわせ福祉会	<p>メリットは就労継続支援B型の施設が福祉会として3つありますが、それぞれ離れて佐渡の各地にあるので、お客様の目に触れる機会が多くなりお互いに販売数量などにメリットがあるので利用者に工賃を多く支払うことができます。</p> <p>デメリットとしては職員数がふえると労務管理面、労働時間管理などの管理手数が増えてしまいます。そちらの面では多少デメリットはあります。</p>
川島委員	<p>複数あるからこそ全体のコントロールがしやすいし、コストも実質的には1施設あたりのコストは削減できるものと思っていました。複数あるということは色んな設備投資や研修や、人事交流がやりやすい。複数あるからこそ収益を出していけるのだと思います。</p> <p>令和2年度コロナがあったために、父母会の数を減らしましたということですが、その際に広報誌やホームページの充実などに対応を切り替えなかったのでしょうか。ホームページは簡単に作れるし、広報誌を発行して参加できない父母の方に知らせることもできます。逆にコロナを理由に手抜きしたのではないかと思うがどうでしょう。</p>
しあわせ福祉会	<p>ホームページはありますが、保護者に適切な情報提供できなかったのかもしれない。</p>
川島委員	<p>情報提供の欄が空欄になっている。Google でホームページを探したのですが出てきませんでした。</p>
しあわせ福祉会	<p>愛らんど相川単独のホームページでなく、しあわせ福祉会としてのホームページがあります。</p>

嶋田委員	自主事業で令和2年は市内ウォーキングなどを実施したとありますが、自主事業収入は0円ということで利用者からはお金をいただいていないということでよいでしょうか。
しあわせ福祉会	利用者からはお金はいただいていません。
嶋田委員	自主事業というのはどういう事業のことですか。
しあわせ福祉会	自主事業としては金山へのウォーキングや研修旅行などです。
嶋田委員	コロッケの売上げなどはその他収入になるのですか。
しあわせ福祉会	原価を除いて工賃として利用者に還元されます。
川島委員	もう少しその他のイベントをできなかったのか気になるところです。
しあわせ福祉会	施設の本来の就労継続支援B型を重視したということもありますが、もう少しできる部分は考えてみたいと思います。
及川委員	愛らんど相川ではコロッケ、メンチカツ、畑野では豆腐、新穂で油揚げ、その場所に行かないと購入することができない。
しあわせ福祉会	ご注文いただいて配達することはあるが、どこかに卸して販売ということはしていない。
及川委員	販売方法の検討はされていますか。
しあわせ福祉会	卸売をやるには生産能力が追いつかなかったり、一部に卸してはいますが、場所的な関係でうまくかみ合わないなどの事情があります。どこかに販売所があればという声もいただいています。障害の人たちにすると働く喜びを感じられるのは、直接売れたときにあると思っています。売上のことを言うと本当は卸売をしないと工賃をあげることはできない。
川島委員	J A金井やムサシで直売所のコーナーがありますが、おかせてもらうことはできないでしょうか。
しあわせ福祉会	相川のほうでは郵便局に出ささせていただいています。経費の面で安いところで郵便局、ムサシと契約をして始めています。畑野では卸売を一部やっています。販路を作

	<p>ろうという話のときに要望が多くなり、製造が間に合わなくなり、お断りしたことがあります。本当は製造したものを直接販売してくれる姿が望ましいがスペースが見つからないので、足踏みをしています。</p> <p><審査集計結果 平均点 76 点 ランク A></p> <p><トキ交流会館></p>
所管課	<p>トキ交流会館は潟上にあり、平成15年に新穂村が民間から買収してトキ野生復帰の拠点として設置しています。主な施設の業務は宿泊施設と会議室の貸館業務となっています。客室は全部で20室、規模によって3～7名の客室があります。バストイレつきが17室、残りがバストイレなし、共用トイレや温泉を利用する形で利用いただいています。</p>
合同会社トキの会（以下、トキの会）	<p>指定管理を受けることも目的として立ち上げた会社で、6名で運営をしています。トキの野生復帰が新しい段階に入り佐渡での定着が進み今後は全国的な繋がりがが必要です。交流会館の機能の拡充が必要ということで手を上げたが、コロナで全国的な積極的な交流がしにくい状況となりました。その点は残念ですが、経営的には昨年度はコロナの関係で給付金があり、それで救われた状況があります。</p>
川島委員	<p>確認ですが、これは宿泊が20室、定員が85名とあるがそれでよいでしょうか。</p>
所管課	<p>20室分を足すと85名となります。</p>
川島委員	<p>資料①で令和2年度の利用者数が8,144名となっている。8,000名は多いと思ったが、このしたの稼働率は10%とある。85名の10%は8人か9人ということだが、これで8,000名にならないが、8,000名は宿泊じゃなくて会議室を含めてということですか</p>
所管課	<p>宿泊と会議室利用を含めたものとなっています。佐渡市の直営事業の頃からの実績数の捉え方として、指定管理でお願いしている以外に、新潟大学やNPOの事務所が入っています。各団体の事務員の人数も含めた実績値となっています。</p>
川島委員	<p>確認の続きですが、ビオトープなどの小学生の体験学習などで会議室を使っているのですか。</p>
所管課	<p>それも含まれています。ビオトープとトキの講話をセットで申し込まれるので交流会館のホールで講話を聞く。その後にビオトープ体験に行くというの也被含まれていま</p>

	す。
嶋田委員	宿泊もあるが、コロナもありましたが宿泊のキャンペーンなど国・県・市のキャンペーンの活用はどうか。
トキの会	県民限定の割引は対象になりましたが、第2弾は一泊5,000円以上ということで、この施設は素泊まり4,000円なので対象になりませんでした。GOTOキャンペーンのときも割引率の高いところに注目が集まったのであまり効果がありませんでしたが、県民限定ではそれなりの効果がありました。
川島委員	宿泊の件で、後ろの資料から逆算すると、年間700人から1,000人くらいの宿泊か
トキの会	令和2年度はそんなところでこれまでに比べると大幅な減少となっています。
川島委員	上手に経営されているという印象です。
トキの会	コストの削減でいうと色んな工夫ができる余地がありました。今年度は厳しいです。
川島委員	会場を利用したことがあります、あそこで宿泊するには不便な部分があると思う。ビジネスホテルなどに比べると便利が悪いイメージがあります。
トキの会	市がやっている施設ということで民間と競合しない学生さんや自炊で安く泊まれる形の宿泊の提供を行っている。
及川委員	朝食のサービスということですが、朝食はだれが提供するのですか。
トキの会	業者と契約して業者が調理したものを持ってくるという対応です。今年その業者の方がやめたのですが、隣の温泉のほうと協力して復活することができました。夕食はどこかで出て食べることもありますが、朝食は利用される方が多いです。1つや2つでお願いするので業者さんは儲からないと思います。
嶋田委員	6団体の方が事務所を利用しているということですが、収支のところにある新潟大学電気料などは施設を利用している方からの負担ということでよいでしょうか。

トキの会	新潟大学は特に電気使用量が多いので子メーターをつけて按分しています。あの会館の電気の3分の1が新潟大学になっています。
及川委員	職員は常時1人のほかにボランティアで運営ですが、ボランティアの方はどのような仕事ですか。
トキの会	ボランティアは役員の私が働いている。
川島委員	まともにやったら経営はしんどい、非常によくやっているという感想です。
嶋田委員	平成15年の取得ということですが、建物の建築年は。
所管課	建築は昭和50年ごろ、平成に入って客室棟の部分を増築していて新しいほうも30年近くたっています。
及川委員	清掃業務はどうしていますか。
トキの会	<p>客室清掃はシルバー人材センター、館内清掃は私ども、外部は市のときは委託でしたが、今は我々がやっています。</p> <p>宿日直が毎日毎晩お願いしてましたが、コロナでお客様が無く、会議もないときは、シルバー人材センターと協議をして契約はそのままですが、無人となるときはやらないようにしています。経費的には助かっています。</p>
嶋田委員	<p>キャッシュレス決済や情報発信、サービスの向上はその時勢に合わせてやられているなど感じるようです。</p> <p><審査集計結果 平均点 72 点 ランク A></p>